紋別市立紋別小学校　学校経営グランドデザイン

学校教育目標　　自ら学ぶ子（探求心・自主自立）　やさしい子（協働・情操）　たくましい子（健康・勤労）

令和５年度　重点教育目標　　進んで考え　進んで行動

論理的に思考し自らの考えを形成できる子（知）

様々な事象を情報とその結びつきの視点から捉え、言語を手がかりとしながら論理的に思考する態度を養う

他者と協力し集団生活に主体的にかかわる子（徳）

周りと自分との関わりを見つめて具体的に何をなすべきかを考え整理し、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度を育成する
〇　道徳教育重点内容項目
「よりよい学校生活、集団生活の充実」
（特に重要視する関連内容項目）　「感謝」

健康に関心を持ち、運動に親しむ子（体）

運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う

特別支援教育　～　一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実　～
・支援計画を整備し、個々のニーズに応じた指導・支援の充実
・保護者と思いを共有した支援体制の充実
・困り感を持つ子どもの支援に関する知識・技能を習得するための教職員研修の実施
・関連機関との連携による教育相談・支援体制の充実

目指す学校像
子どもにとって『楽しい学校』
保護者にとって『安心できる学校』
地域にとって　『誇りに思える学校』
教職員にとって『充実感の得られる学校』

目指す教師像
・日々の実践と資質向上に努める教師
・保護者や地域との連携を大切にする教師

・学力向上を目指した授業改善
・学ぶ姿勢を常に持つ教師集団
・時代に適応した教育実践
・地域の特性を生かした教育実践

紋別小学校学校運営協議会　理念
子供たちのために学校の応援団として地域でできることを考える会としよう
～　地域と学校の架け橋を目指して　～
<子供たちの成長への願い>
・学ぶ力の育成
・地元愛を育む教育
・命の大切さを知る活動
・コミュニケーション能力の育成
・自己肯定感を持てる子供の育成

教育課題に向き合う学校づくり
・組織的に行う人材育成
・学校改善プランを活用した校内統一した取組の促進
・会議の精選、運営の効率化、校務支援システムの活用促進等により子供と向き合う時間の確保

令和5年度　紋別小学校　教育活動グランドデザイン

令和４年度の状況

令和４年度の教育状況（学力）
・順調に学力向上が実現されているが国語に比べ算数の伸び幅が小さい
・語彙が少ない
・話の要点を押さえることが苦手
・話すこと、聞くことのテストが苦手
・話の要点を聞き取ることに課題
・文章の読み取りが弱く算数の答えの予想が困難
・論理的な思考が苦手
⇒　語彙力をつけること、文章の要点をつかみ、論理的に整理し、まとめる力の育成が必要

令和４年度の教育状況（道徳）
・学校生活を自分たちが良くする、という意識が子供たちに少なく、この点を意識させたることが子供たちの育成に必要
・よりよい集団形成が、いじめ防止や友達関係の構築、安定した学級づくりに大きくかかわる
・自分を支え励ましてくれる人々へ目を向け、感謝と敬愛の念を深めることを通し、充実した集団生活を構築しようと努力することの大切さに気づかせたい

令和４年度の教育状況（体育）
・課題だった柔軟性は、学校全体で改善
・体力テスト結果から持久力瞬発力投げる力が課題
・日常的な運動量の確保が必要
・サーキットトレーニングが効果的
・子供たちが自分たちの伸びを日常的に感じ取れる環境づくりがあると良い。
・体育の時間に、しっかりとした運動量の確保ができる授業か必要
・「学校全体で取り組む」ことがあると良い

令和５年度　重点教育目標　　進んで考え　進んで行動

令和５年度重点

論理的に思考し自らの考えを形成できる子（知）

様々な事象を情報とその結びつきの視点から捉え、言語を手がかりとしながら論理的に思考する態度を養う
・論理的な思考の育成
・事象を読み取りまとめる力の育成
・表現力、コミュニケーション力の育成
・ICTの活用
・学校全体で取り組む算数科の授業改善
・プログラミング教育の充実
・地域学習の充実

他者と協力し集団生活に主体的にかかわる子（徳）

周りと自分との関わりを見つめて具体的に何をなすべきかを考え整理し、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度の育成
〇　道徳教育重点内容項目
「よりよい学校生活、集団生活の充実」
（特に重要視する関連内容項目）　「感謝」
・道徳教育の充実、道徳授業の改善
・よりよい人間関係作りの推進
・支え合い、助け合える集団づくり
・健全な人権感覚の育成
・支えられる自分が存在することに対する感謝の気持ちを学ぶ教育環境づくり

健康に関心を持ち、運動に親しむ子　（体）

運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，楽しく明るい生活を営む態度を養う
（体力向上重点）　投げる力
ICT機器を中心とした現代の生活習慣を考え、投げる力の向上を目指した運動を通して肩周りの運動を意識的に行い健康の維持を狙う
・運動に親しむ環境づくり
・体育授業の改善
・家庭との連携「早寝　早起き　朝ごはん」
・保健指導の充実
・安全教育の徹底
・食育の推進

具体方策

・YOMUYOMUシートの積極的活用
・教科書の「ことばの宝箱」の活用
・文のキーワードに注目させる
・キーワードを使い、決まった文字数で書くことができるようにする
・文章を図式化する練習に取り組む
・教師が現代の学力観に基づいたテストを解き、内容を理解し授業に取り入れる

・重点教育目標と学級目標のかかわりを意識する
・子供たちが【感謝】を意識して、「ありがとう」「ごめんなさい」等、気持ちを素直に伝えることにより集団の意義に気づき、「よりよい学校生活、集団生活の充実」につなげることを意識させる
・道徳授業の改善
・Q-Uを活用した学級経営

投げる運動は、フィジカルリテラシーの観点から、走る、跳ぶ運動と密接に結びつき、空間認知能力の習得にもつながることを意識する
・サーキットトレーニングの活用
・子供たちが自身の成長を感じ取れる環境づくり
・適切な運動量を確保した体育授業
・用具が出しやすいよう器具庫の整理

特別支援教育
～一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実～
・支援計画を整備し、個々のニーズに応じた指導・支援の充実を図る
・保護者と思いを共有した支援体制を充実する
・困り感を持つ子どもの支援に関する知識・技能を習得するための教職員研修の実施
・関連機関との連携による教育相談・支援体制の充実

〇　学校運営協議会との連携
・地域と共同した学校づくり
・地域の特性を生かした教育課程の作成

〇　信頼される教師を目指して
・日々の実践と資質向上に努める教師
・保護者や地域との連携を大切にする教師
・学力向上を目指した授業改善にむけ取り組む教師
・学ぶ姿勢を常に持ち、時代に適応した教育の実践を行う教師

評価

短いサイクルの検証による授業改善、公開研究会、児童アンケート、学校評価、Q-U、カリキュラムマネジメントチェック 、進度管理、時数管理　　学校運営協議会による意見聴取